Axis

2026年12月期第３四半期

決算補足説明資料

デジタルで社会に貢献する

2026年11月5日

INDEX

01　2026年12月期第３四半期　決算実績

02　トピックス

株式会社Work Prime Contractの子会社化

03　2026年12月期　通期業績見通し

2026年12月期より連結決算となります
2026年10月1日に株式会社 Work Prime Contract（以下「WPC社」）を完全子会社化し、同月から連結決算に移行。
当第3四半期（1～9月）の実績はアクシス単体で、WPC社の業績は含まれていません。
通期業績見通しは単体ベース。過去との対比はすべて単体実績との対比値です。



01

2026年12月期第３四半期

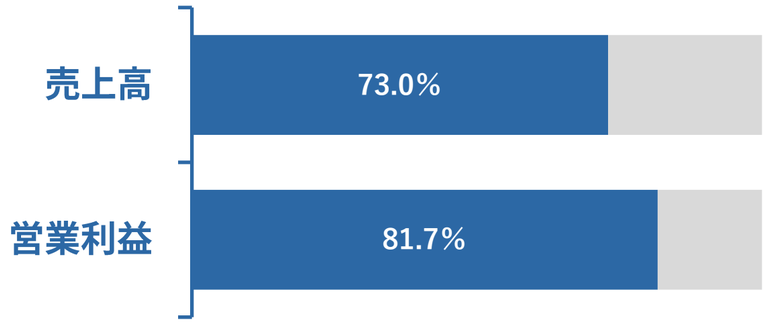
決算実績

© Axis Co., Ltd.

決算サマリー

売上高	営業利益	営業利益率
6,897 百万円	817 百万円	11.8 %
前年同期比	前年同期比	前年同期比
+16.0%	+33.3%	+1.5p

通期業績予想に対する進捗率



ポイント

- 注力中の公共社会インフラ案件を着実に積み上げ、売上高は前年同期比+16.0%、営業利益も同+33.3%と好調（３Q決算過去最高）。上場以来、全四半期で連続増収を達成
- 営業利益率は11.8%と高水準を維持。大型案件の獲得とAI活用による生産性向上を進めつつ、当第3四半期（7～9月）においては今後の成長に向けたAI駆動開発の体制および人材育成等の先行投資
- 通期業績予想に対する進捗率も前年同期を上回って推移し、良好な進捗
- 中計で掲げたM&A戦略の一環として、ITインフラ機器の導入支援に強みをもつWPC社を子会社化。需要が急増するITネットワーク関連案件の受託体制の強化へ向け、大きく前進（連結開始は4Qから）

※ 当第3四半期累計の実績はアクシス単体の数値です（WPC社の業績は含まれておりません）。進捗率は、通期業績予想（単体）に対する割合です。

© Axis Co., Ltd.

損益計算書サマリー

- 売上高は、システムサービス事業における主力3業種（金融、公共・社会インフラ、情報通信）の案件が好調に積み上がり、前年同期比＋16.0%と大幅増

- 高付加価値領域への拡大を推し進め、当第3四半期（7～9月）におけるAI駆動開発の体制強化に向けた人材育成等の先行投資を吸収し、売上総利益率、営業利益率共に1pt超の向上

- 通期業績予想に対する進捗率は好調に推移

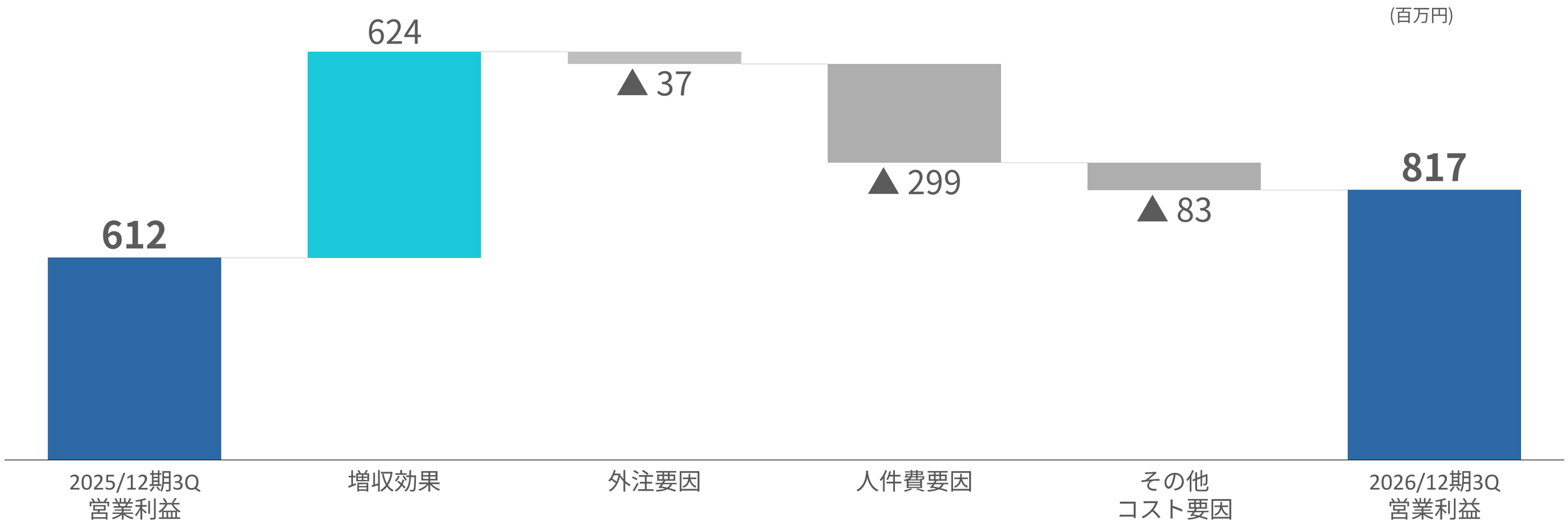
※ 当第3四半期累計の実績はアクシス単体の数値です（WPC社の業績は含まれておりません）。進捗率は、通期業績予想（単体）に対する割合です。

（百万円）	2025/12期 3Q	**2026/12期 3Q**	前年同期比		通期業績予想に対する進捗率
			増減額	増減率	
売上高	5,944	**6,897**	+953	16.0%	73.0%
売上総利益	1,477	**1,787**	+310	21.0%	75.1%
営業利益	612	**817**	+204	33.3%	81.7%
経常利益	631	**833**	+201	32.0%	82.8%
四半期純利益	407	**536**	+129	31.8%	76.6%
1株当たり四半期純利益（円）	95.86	**125.09**	+29.23	30.5%	
売上総利益率	24.9%	**25.9%**		+1.0p	
営業利益率	10.3%	**11.8%**		+1.5p	
経常利益率	10.6%	**12.1%**		+1.5p	

© Axis Co., Ltd.

営業利益　増減益要因分析

営業利益 増減益要因（▲はマイナス影響）

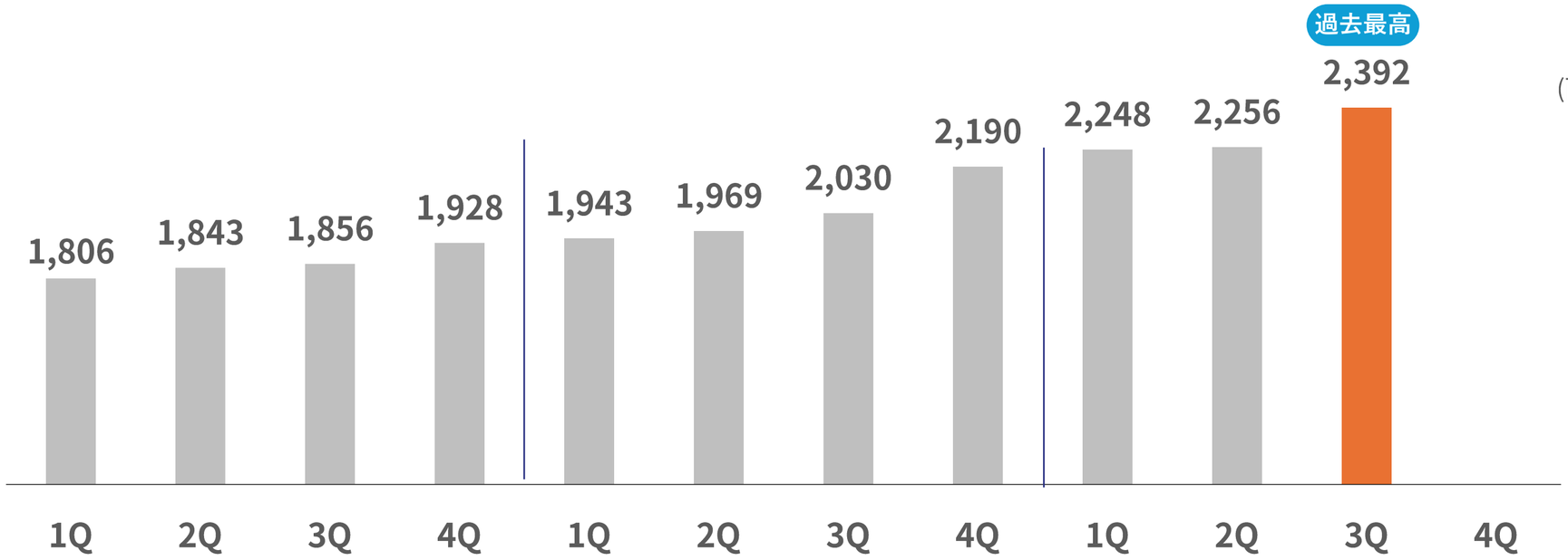


- 受注の増加と高付加価値領域の拡大により顧客単価が向上し、前年同期比+624百万円の増収効果
- パートナー比率の上昇により、外注要因は▲37百万円。一方、受注単価の上昇率が発注単価の上昇率を上回り、パートナー活用により営業利益率は向上
- エンジニアの増加により人件費要因は▲299百万円。人材採用や人材育成等の先行投資により、その他コストは▲83百万円
- 増収効果により、外注要因および人件費、成長投資等のコスト増を吸収し、営業利益率は11.8%と高水準を維持

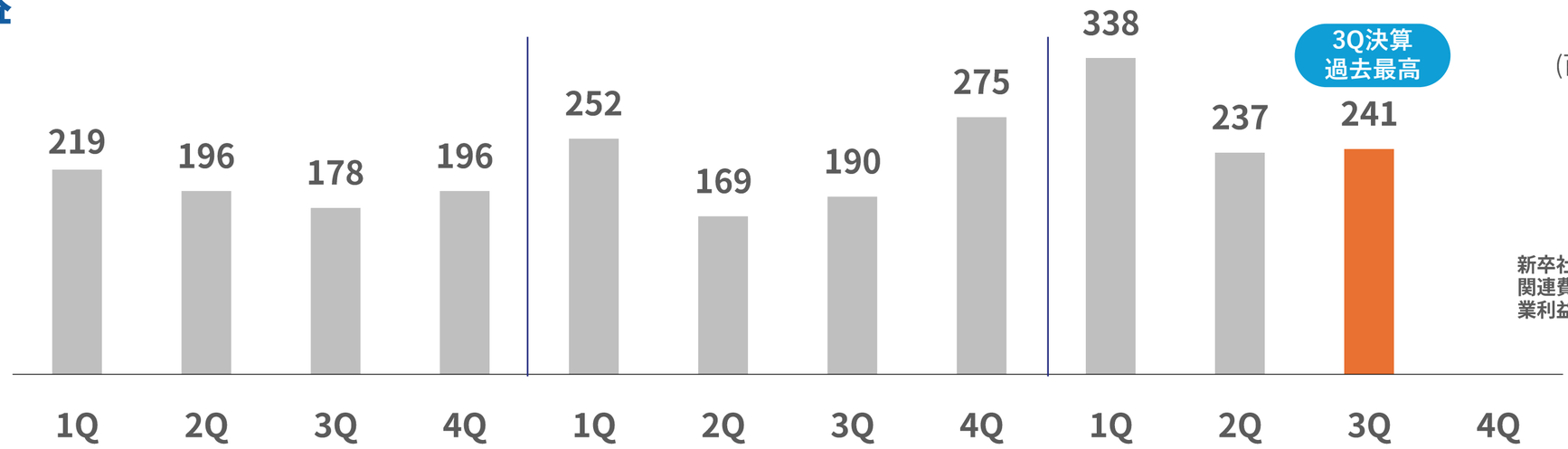
© Axis Co., Ltd.

四半期業績推移

四半期売上高



四半期営業利益

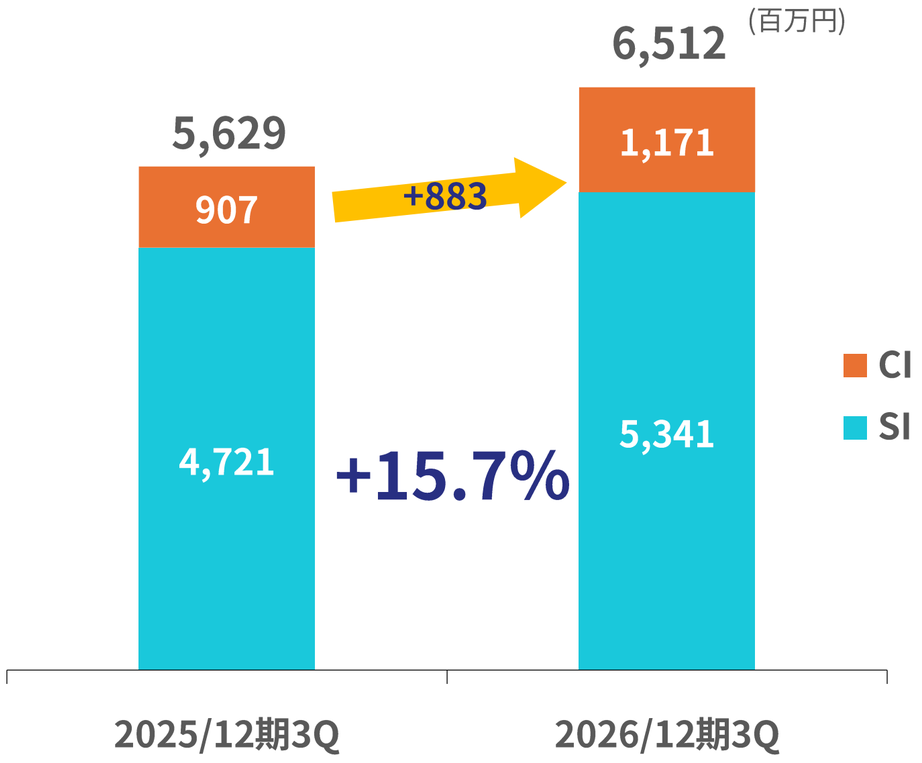


新卒社員の入社・教育に伴う人材関連費用が２Qに発生・増加し、営業利益に影響を与える季節性がある

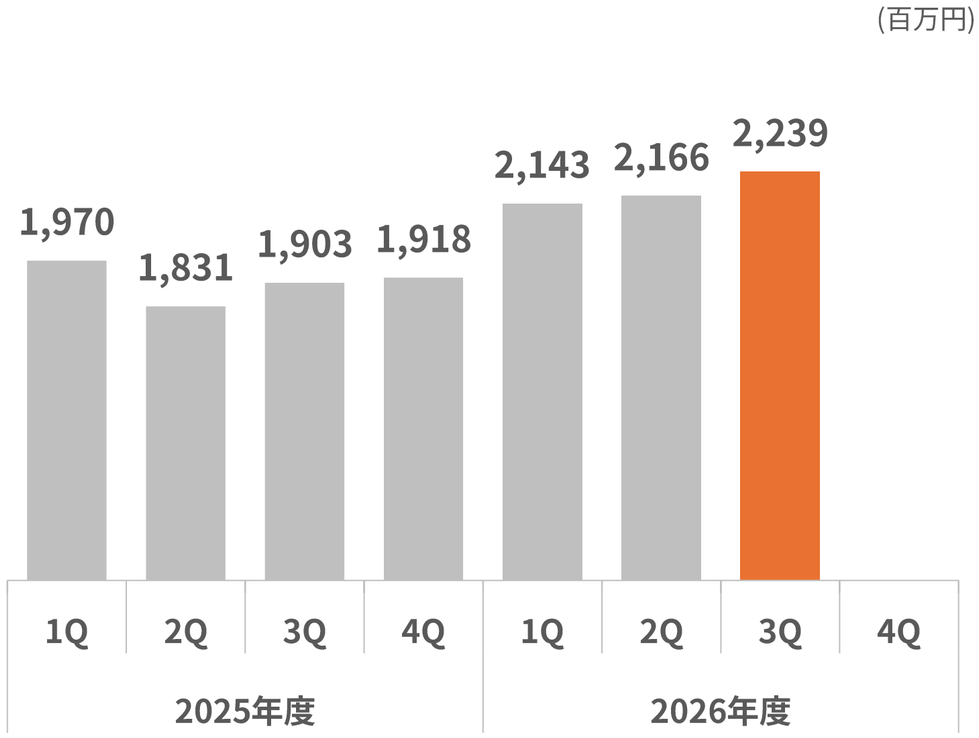
© Axis Co., Ltd.

事業別業績：システムサービス事業①

システムサービス事業 売上高



受注残高の四半期別推移

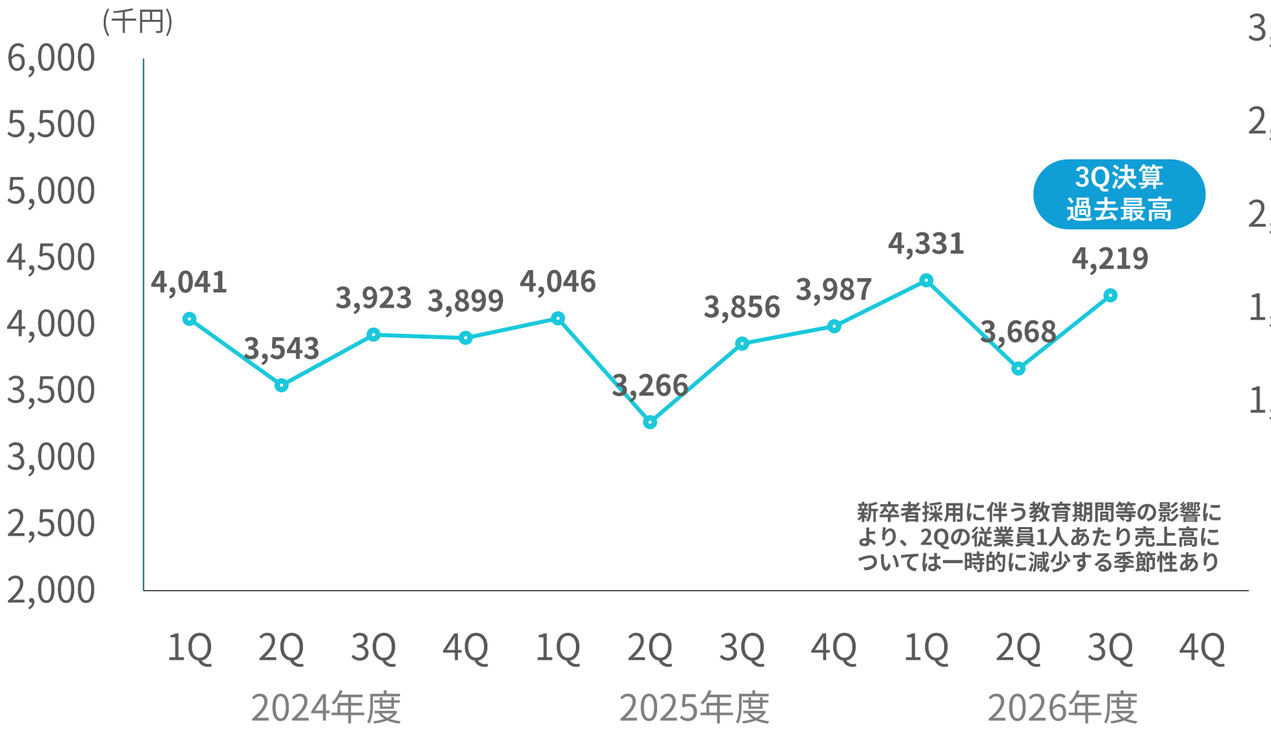


- 売上高は、銀行を中心とした金融に加え、公共社会インフラ、情報通信のシステム投資需要を着実に取り込み、前年同期比で+15.7%と順調に推移。特にクラウド化などのモダナイゼーションを含むクラウドインテグレーションが好調
- 新規契約及び既往契約を順調に獲得し、受注残高も前年同期比で+17.6%と過去最高を更新

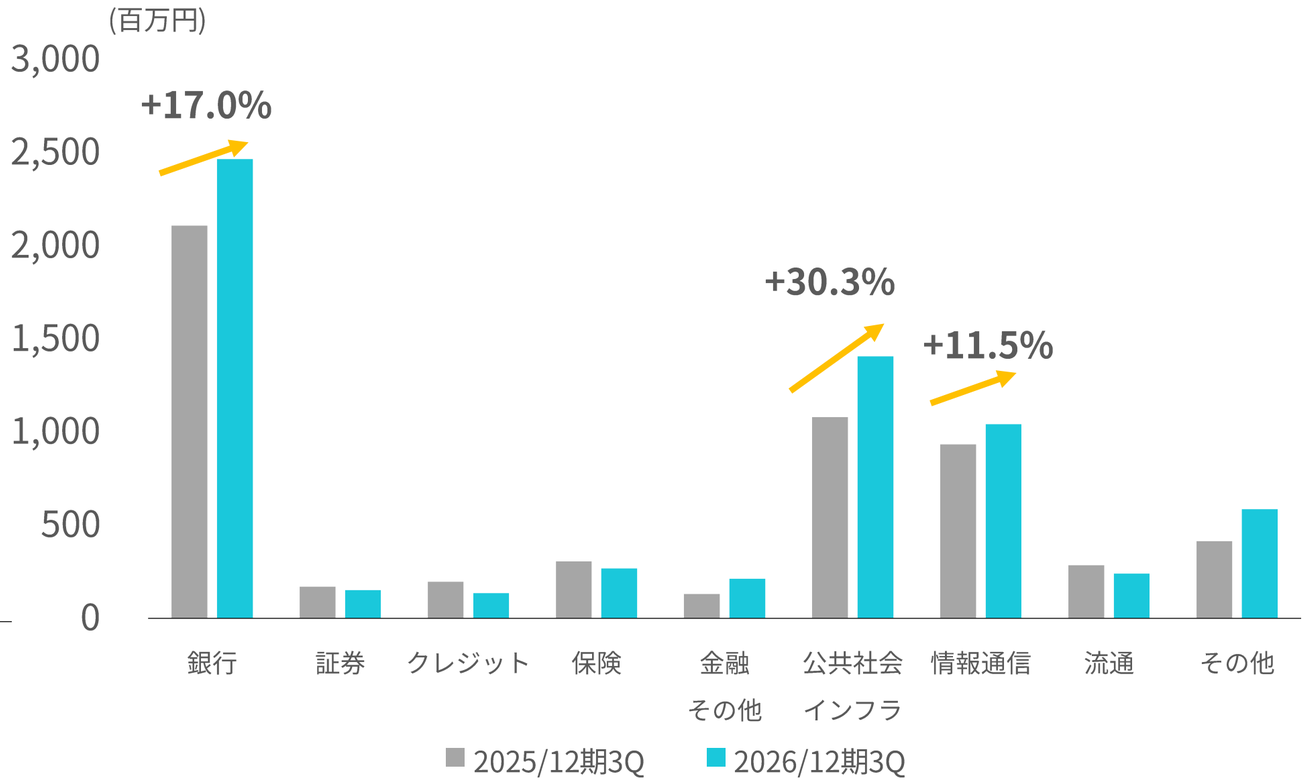
© Axis Co., Ltd.

事業別業績：システムサービス事業②

従業員一人当たり売上高



業種別売上高

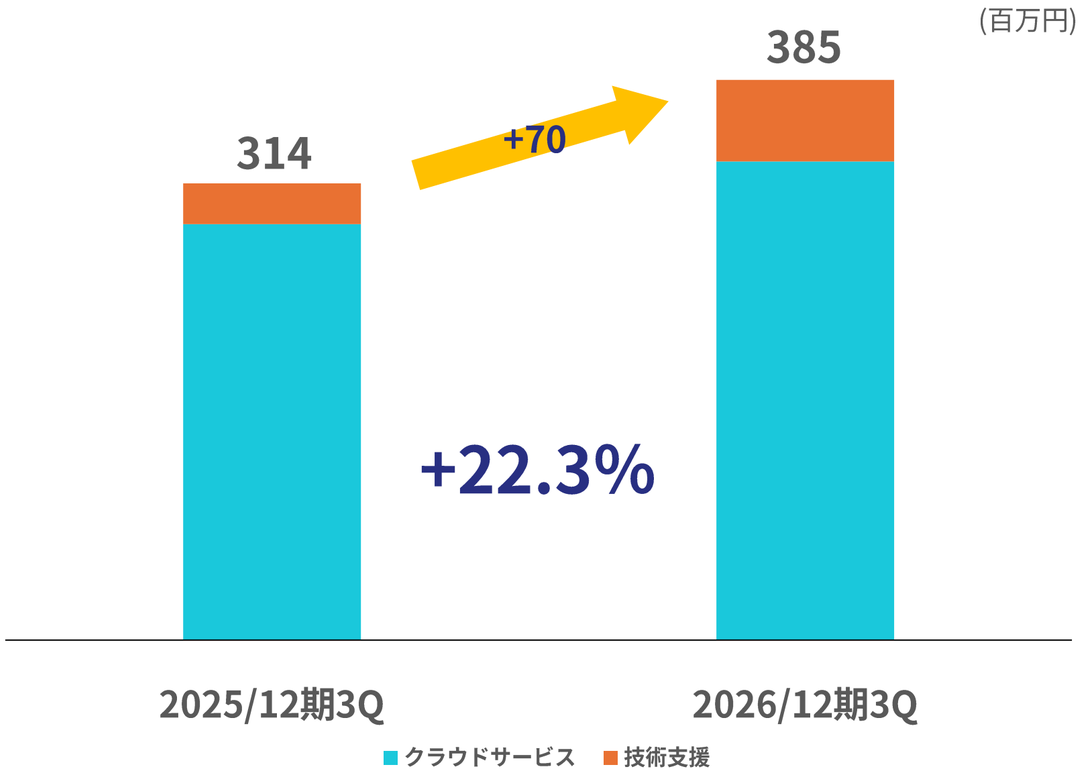


- 従業員一人当たり売上高は増収に伴い第３四半期としては過去最高
- 業種別売上高では、銀行領域で+17.0%、公共社会インフラ領域で前年同期比+30.3%と大幅に増加
- 注力分野の公共社会インフラでは、自動車関連システム案件や官公庁に関わる案件の受注拡大により大幅に増加

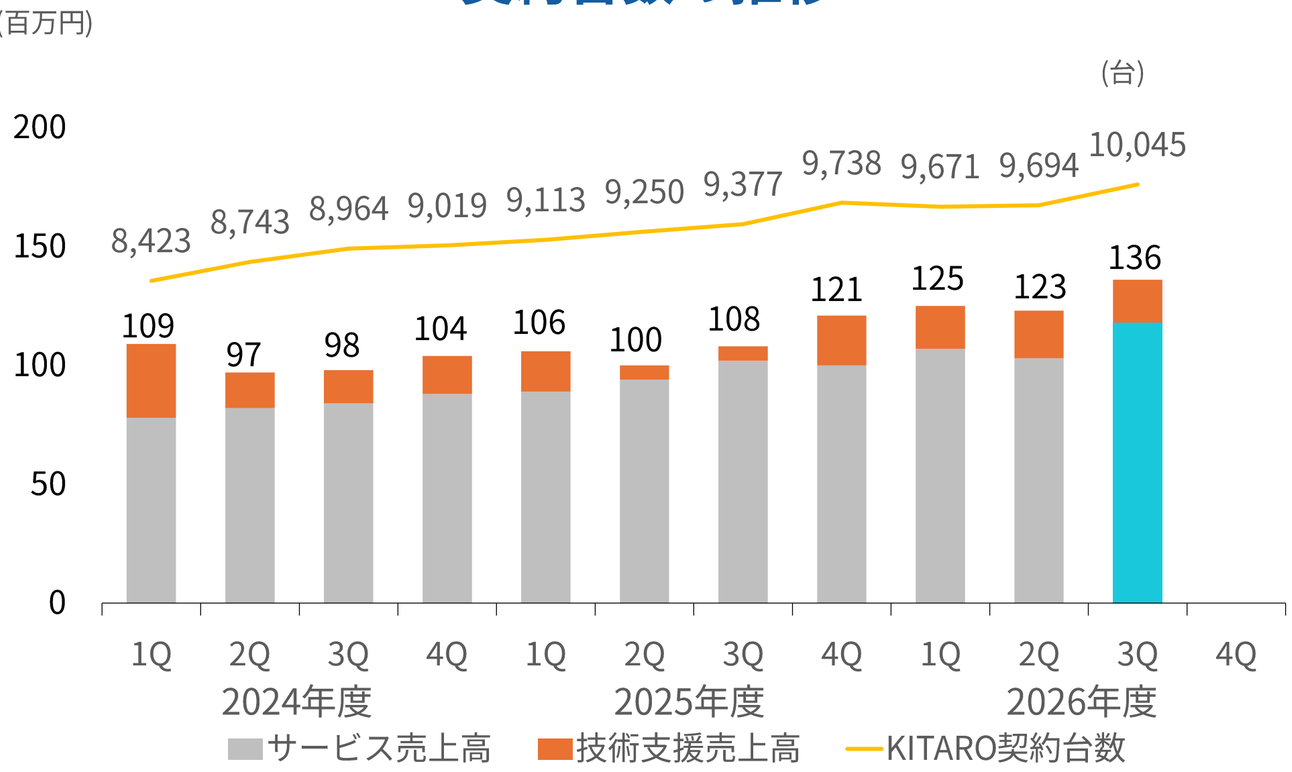
© Axis Co., Ltd.

事業別業績：ＩＴサービス事業

ＩＴサービス事業　売上高



四半期別売上高と「KITARO」契約台数の推移



- クラウドサービス「KITARO」で7月に発売した「フレキシブルドラレコ」*が寄与し、売上高・契約台数ともに順調に増加
- 他社サービス向け構築案件の受注も増加し、売上高は前年同期比+22.3%と好調

*多様な運用形態にフレキシブルに対応できるドライブレコーダー

© Axis Co., Ltd.

2026年度事業計画に向けた進捗状況：システムサービス事業

システムサービス事業売上高

前年同期比 **＋15.7%**

通期業績予想（8,971百万円）に対する進捗率



SI システムインテグレーション

3Q時点の進捗状況

01	主力産業の深耕と未開拓産業への展開	概ね順調	・営業体制の強化により既存顧客の深耕が進展 ・製造業等の未開拓産業に展開するための、営業を推進
02	高付加価値領域の拡大	順調	・ITコンサル、システム企画領域の受注が拡大 ・官公庁案件や、一括請負入札への提案、獲得が大きく進んだ
03	成長性の高い技術領域の拡大	概ね順調	・ServiceNow等の新領域における案件獲得に向けた営業活動を開始 ・AI駆動開発案件が増加傾向
04	AI活用による事業高度化	注力中	・AIツールを活用し、社内業務の効率化を推進 ・AIプラットフォーム（コミュニケーションインサイト）を利用したサービスの案件受注

※ コミュニケーションインサイト・・・当社が独占的利用許諾を有するAI技術を活用したソフトウェア

© Axis Co., Ltd.

2026年度事業計画に向けた進捗状況：ITサービス事業

ITサービス事業売上高

前年同期比 **+22.3%**

通期業績予想（473百万円）に対する進捗率



ITS ITサービス

3Q時点の進捗状況

01 モビリティサービスの機能拡張 順調

- アルコールチェック機能の強化を実施
- AIドラレコサービスの提供も推進

02 業種特化型サービスの拡充 順調

- 陸送業界向けドラレコサービスの提供を開始
- 船舶向けにKITAROサービスの提供を開始

03 DX支援・DXコンサルの拡大 概ね順調

- 自治体のDX化推進事業や地域金融機関との協業など積極的な営業活動を推進
- 主力BPOサービスの「まるっとアクシス」、「ITサポート」案件についても堅調に積み増しを図る

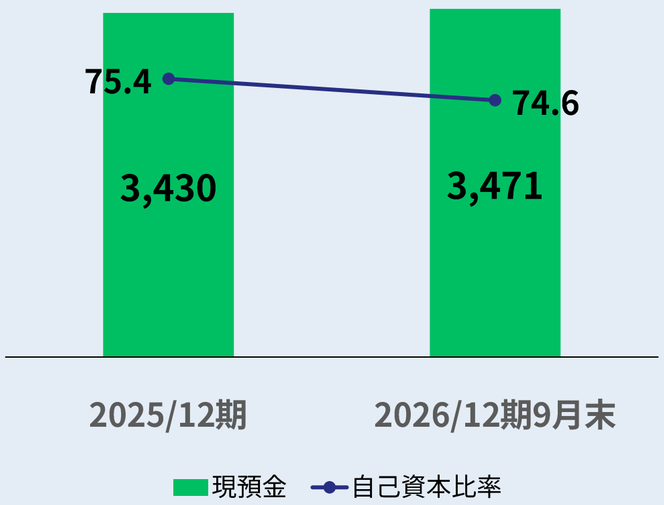
※「まるっとアクシス」は、中小企業がもつ様々な問題を低コスト・毎月定額で解決するDX化支援サービスです

※「ITサポート」は、中小企業のIT部門の業務を代行するBPOサービスです

© Axis Co., Ltd.

B/Sの状況

主な財務数値の状況



- 好調な業績を反映して、引き続き良好な自己資本比率を維持

- 潤沢な現預金は、中期経営計画で重点施策としている人材投資、サービス開発、M&Aなど、企業価値向上のための成長投資に活用予定

主なBSの状況

(百万円)	2025/12期	2026/12期 9月末	前期比増減
流動資産	4,804	**5,255**	+451
現預金	3,430	**3,471**	+40
売掛金及び契約資産	1,258	**1,328**	+69
棚卸資産	32	**35**	+3
固定資産	599	**669**	+69
のれん	155	**133**	▲22
総資産	5,404	**5,924**	+520
負債	1,327	**1,504**	+176
買掛金	296	**360**	+63
有利子負債	―	**―**	―
退職給付引当金	342	**368**	+25
純資産	4,076	**4,420**	+344
負債純資産合計	5,404	**5,924**	+520
自己資本比率	75.4%	**74.6%**	▲0.8p

※ 2026年9月末の貸借対照表はアクシス単体です（WPC社の貸借対照表は含まれておりません）。

© Axis Co., Ltd.

02

トピックス

© Axis Co., Ltd.

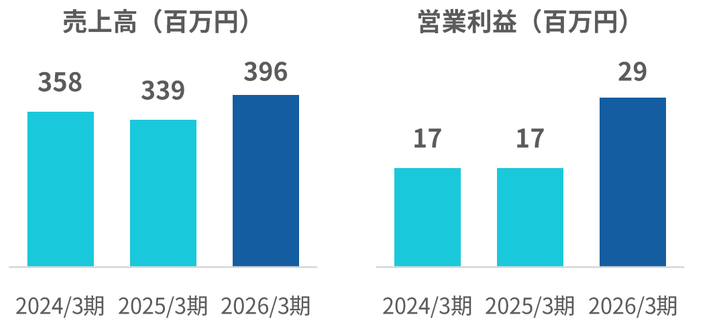
トピックス-1　株式会社Work Prime Contractの子会社化 （M&A戦略）

2026年10月1日付で、株式会社Work Prime Contract（以下、WPC社）を子会社化いたしました

Work Prime Contract社の概要

所在地	東京都港区三田
設立	2006年5月
代表者	代表取締役社長　吉成 亜矢子 代表取締役　　小倉 博文
事業内容	ITインフラ機器導入・設定・保守・修理 （キッティング、在庫管理・配送、現地での設置・結線、修理）
資本金	15百万円

業績推移 ※



WPC社の強み

- 倉庫でのキッティングから現地での設置・保守まで、ワンストップで対応
- 一度に数千〜1万台を超える規模の大量案件にも対応

子会社化の概要

取得株式数	300株（議決権所有割合 100.0%）
取得価額	300百万円 （アドバイザリー費用等を含む概算総額 321百万円）
日程	2026年9月24日　取締役会決議・株式譲渡契約締結 2026年10月1日　株式譲渡実行（子会社化）
連結	2026年12月期より、単体決算から連結決算へ移行

取得の目的

ネットワーク関連サービスは、当社の事業戦略上、高付加価値領域として重要な事業領域です。

ITインフラ領域の構築に強みを持つ当社と、ITインフラの機器導入に強みを持つWPC社が一体となり、**ネットワーク関連の顧客基盤の拡大、業務領域の拡充、エンジニアの増強**を図ります。

※ WPC社の業績は同社の決算期（3月期）の数値です。出典：2026年9月24日付「株式会社Work Prime Contractの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」

トピックス-1　株式会社Work Prime Contractの子会社化の狙い

当社の上流設計力にWPC社の強みであるITインフラ機器の導入・保守支援が加わることで、
DX対応の一環として需要が急増するITネットワーク領域の案件を「設計から保守まで」一貫して受託する体制の構築が可能となります

一気通貫のサービス提供体制

① 企画・設計	② 調達・キッティング	③ 導入・構築	④ 運用・保守
要件定義・ネットワーク全体設計 プロジェクト管理	機器の調達・設定・検品 在庫管理・配送手配	現地での設置・結線 データ移行・動作確認	定常保守・修理 トラブル対応
アクシス	WPC	アクシス × WPC	WPC

グループでワンストップ受託　▶　ネットワーク関連案件の一括請負・案件の大型化へ向け体制構築

本件により期待する効果

01　ネットワーク関連の顧客基盤の拡大
設計から保守までを一括で提案し、
両社の顧客との取引を拡大

02　業務領域の拡充
調達・キッティングから現地導入・保守までを
グループ内で担い、一括請負での受注を拡大

03　エンジニアの増強
ネットワーク・ITソリューション人材を増強し、
大型案件への対応力を強化

中期経営計画「Go Beyond」の重点施策「高付加価値領域の拡大」を、M&Aにより加速

※ 本ページに記載の効果は現時点で想定しているものであり、実現の時期や効果を約束するものではありません。

© Axis Co., Ltd.

トピックス-2

スポーツを通じた社会貢献活動

2026年7～9月は、スポーツひのまるキッズの4大会に協賛いたしました。両大会ではアクシス賞として大会を支えるボランティアスタッフの皆様にスポーツタオルを贈呈しております。







写真提供：一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会

当社は、親子の絆を深めるスポーツひのまるキッズの活動に賛同し、2014年から協賛しています。これからも当社は、子どもたちが明るく過ごせる社会のために活動をしていきます。

「青少年福祉センター第18回チャリティ大バザー」開催

９月12日（土）に「第18回チャリティ大バザー」（主催：青少年福祉センター後援会）が開催されました。隔年で開催されるバザーにおいて、バザー前日と当日のボランティアスタッフとして参加をしました。

バザーの売上は210万円程であり、売上金は児童養護施設、自立援助ホームの運営資金になります。



チャリティ大バザーの風景

当社は、一人でも多くの子どもたちの自立への手助けをし、子どもたちの希望を繋ぎ、明るい未来をつくるために、今後も社会福祉法人 青少年福祉センターを支援いたします。

© Axis Co., Ltd.

03

2026年12月期

通期業績見通し

（単体）通期業績見通しサマリー

売上高	営業利益	営業利益率	配当（予想）
9,444 百万円	1,000 百万円	10.6 %	57 円
前期比	前期比	前期比	配当性向35.1%
+16.1%	+12.6%	▲0.3p	+11円増配

業績

- 通期業績予想は期初予想より変更なし。16.1%増収、12.6%営業増益と、7期連続の増収・増益、過去最高更新を見込む
- 今回のWPC社の子会社化に伴い、第4四半期（10月）より連結会計に移行。連結での通期業績予想については、WPC社の取得関連費用・のれん償却等の影響を踏まえ、現在精査中

配当

- 中期経営計画の還元方針（累進配当・利益成長に応じた増配）に基づき、当期計画の配当性向は35%超を基準とする。当期業績予測の当期純利益に基づき、1株当たり配当金は前期より11円増配となる57円を予想

（単体）通期業績見通し

- DXを含む企業のITシステム投資は引き続き好調と想定
- システムサービス事業は16.5%の増収、ITサービス事業では8.6%の増収を計画
- 高付加価値領域の拡大により売上総利益率は上昇する一方、人材投資等の先行投資により営業利益率は微減を見込む

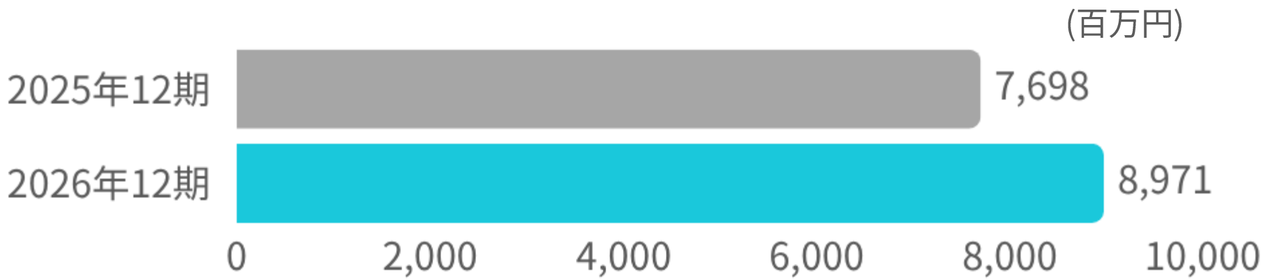
（百万円）	2025/12期	2026/12期 通期業績見通し	前期比	
			増減額	増減率
売上高	8,134	**9,444**	+1,309	16.1%
システムサービス事業(SS)	7,698	**8,971**	+1,272	16.5%
システムインテグレーション(SI)	6,456	**7,394**	+937	14.5%
クラウドインテグレーション(CI)	1,242	**1,577**	+334	26.9%
ITサービス事業(IT)	435	**473**	+37	8.6%
売上総利益	2,037	**2,381**	+343	16.8%
営業利益	888	**1,000**	+111	12.6%
経常利益	917	**1,005**	+87	9.5%
当期純利益	642	**700**	+57	8.9%
1株当たり当期純利益（円）	151.03	**162.61**	+11.58	7.7%
売上総利益率	25.1%	**25.2%**		+0.1p
営業利益率	10.9%	**10.6%**		▲0.3p
経常利益率	11.3%	**10.6%**		▲0.7p
業績見通し前提				
SI プロジェクト件数（件）	347	**380**	+33	9.5%
SI プロジェクト平均売上高（千円）	22,186	**23,607**	+1,421	6.4%
SI 従業員一人当たり売上高（千円）	15,155	**16,048**	+893	5.9%
IT 「KITARO」契約台数（台）	9,738	**10,800**	+1,062	10.9%

© Axis Co., Ltd.

2026年度事業計画における重点施策：システムサービス事業

システムサービス事業売上高

前期比 ＋16.5%



KPI

PJT平均売上高
約24百万円

パートナー比率
50%超

SI システムインテグレーション

01	主力産業の深耕と未開拓産業への展開	・金融、公共社会インフラ、情報通信で培った業務知見を活かし、既存顧客の深耕と製造業等の未開拓産業への展開を推進する
02	高付加価値領域の拡大	・ITコンサル、システム企画・設計、ノーコード/ローコード、デジタル基盤、ネットワーク・セキュリティ領域を拡大し、収益性の向上を図る
03	成長性の高い技術領域の拡大	・SaaS、クラウド、データ分析、ERP、AI等の技術領域を拡大し、顧客ニーズへの対応力を高める
04	AI活用による事業高度化	・顧客向けDX支援、既存・新規サービスの高度化、開発・運用の生産性・品質向上にAIを活用し、付加価値の向上を図る

※ 事業別の見通し・KPIはアクシス単体ベースです（WPC社の業績は含まれておりません）。

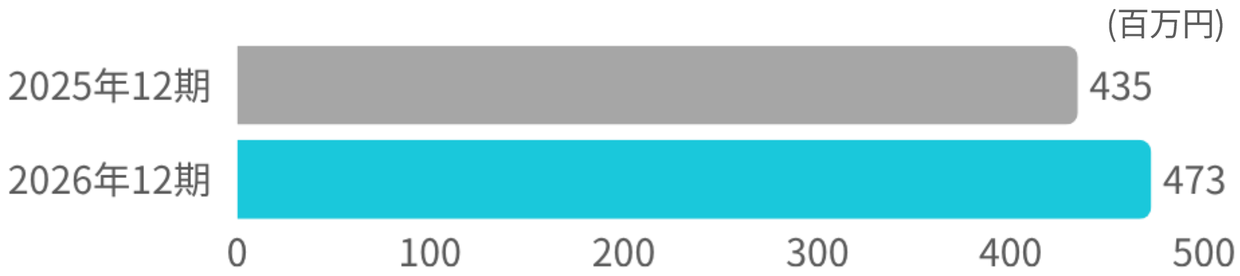
新中期経営計画（Go Beyond）に沿って施策内容を更新しております。

© Axis Co., Ltd.

2026年度事業計画における重点施策：ITサービス事業

ITサービス事業売上高

前期比 **＋8.6%**



KPI

KITARO契約台数

10,800

台

ITS ITサービス

01	モビリティサービスの機能拡張	・安全運転管理、環境配慮、法令遵守機能などのモビリティサービスのベースとなる機能を拡張し、顧客ニーズに応える
02	業種特化型サービスの拡充	・陸送業界等の業種特化型サービスを拡充し、契約台数の増加と顧客価値の向上を図る ・自動車以外（船舶、自転車など）の移動体サービス開発
03	DX支援・DXコンサルの拡大	・AIプラットフォーム「コミュニケーションインサイト」を活用し、生成AI・RAG等を用いた新サービスの提供 ・IT部門BPO （「まるっとアクシス」「ITサポート」）の契約拡大、小規模開発・業務改善支援の受託を推進する

※「まるっとアクシス」は、中小企業がもつ様々な問題を低コスト・毎月定額で解決するDX化支援サービスです

※「ITサポート」は、中小企業のIT部門の業務を代行するBPOサービスです

※ 事業別の見通し・KPIはアクシス単体ベースです（WPC社の業績は含まれておりません）。

新中期経営計画（Go Beyond）に沿って施策内容を更新しております。

© Axis Co., Ltd.

株主還元

配当方針

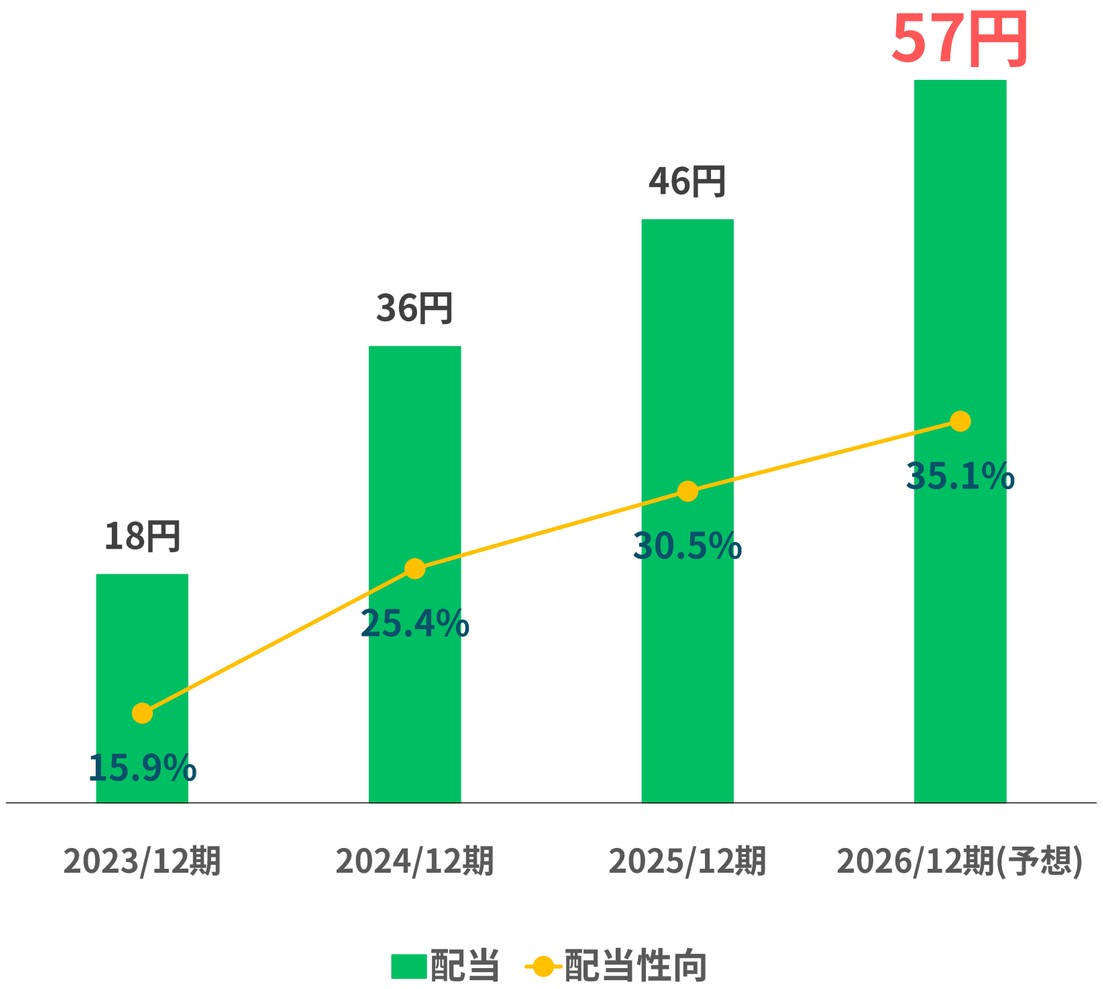
長期安定配当を基本とし、一時的な業績の変動に左右されることなく、継続して利益還元を行うために**累進配当**を導入

継続して増配してきており、中期経営計画に基づき配当性向の段階的な引き上げ（**2029年12月期目標40%以上**）と利益成長に応じた増配を実行し、安定配当の維持と成長投資とのバランスを図る方針

2026年12月期の予想

中期経営計画における当期の配当性向は**35%超**を基準として、1株当たり年間配当金は、前期より**11円増配の57円**を予想

1株当たり年間11円増配し57円に



免責事項

本資料は、当社の業績及び経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料に記載されている内容は、本資料作成時点において当社が入手可能な情報をもとに、当社が合理的と判断した前提・見通し情報が含まれております。

実際の業績等は今後の様々な社会情勢の変化等により本資料の計画と異なる結果が生じる場合があり、本資料は将来の計画数値や施策の実現を確約・保証するものではありません。

本資料に記載されている数値については、端数の切り捨て処理を行っており、
合算値が一致しない箇所がございます。

本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。また、本資料の無断での複製等を行わないようにお願いいたします

問い合わせ先

経営企画室　IR担当 03-6205-8540
ir@axis-net.co.jp